

9月印刷の月



現代日本の パッケージ 2016

第55回ジャパンパッケージングコンペティション
2016日本パッケージングコンテスト(第38回)
JPDAパッケージデザインインデックス2016〈特集・シズル表現〉

2016.9.17_[土]—11.27_[日]
印刷博物館 P&Pギャラリー

Japan Packaging Competition 2016
Japan Packaging Contest 2016
JPDA Package Design Index 2016〈sizzle〉

■入場無料 (印刷博物館本展示場にご入場の際は入場料が必要です) ■開館時間: 10:00—18:00

■休館日: 毎週月曜日 (9月19日、10月10日は開館)、9月20日(火)、10月11日(火)

共催: 凸版印刷株式会社 印刷博物館、一般社団法人日本印刷産業連合会、
公益社団法人日本パッケージデザイン協会、公益社団法人日本包装技術協会

「9月印刷の月」は日本印刷産業連合会が推進する、印刷の魅力伝える月間です。

印刷博物館
P&P
Gallery

現代日本のパッケージ2016

第55回ジャパンパッケージングコンペティション

2016日本パッケージングコンテスト(第38回)

JPDAパッケージデザインインデックス2016〈特集・シズル表現〉

生活のなかで書籍・雑誌にならび身近な印刷物の代表であるパッケージは、技術、デザインともに日々開発がなされています。あらゆる人に使いやすいユニバーサルデザイン、地球環境に優しい簡易包装や包装材の開発など、多くの解決すべき課題に対しさまざまな努力がなされています。一見、消費者にはわかりづらいこのような創意工夫は、それを評価するコンクールによって、誰の目にもわかるようになります。

P&Pギャラリーでは、日本で開催されている大規模なパッケージングコンクールの受賞作などを通じて、こうした現代のパッケージのデザインや機能などの進化を一般の方々に広く知っていただく機会を設けました。身近な存在でありながら、これまではなかなか深く知ることのなかったパッケージの面白さを本展でご紹介します。

第55回ジャパンパッケージングコンペティション

主催：一般社団法人日本印刷産業連合会

市場で販売されている商品化されたコマーシャルパッケージの優秀性を競う商品包装コンペティションです。経済産業大臣賞を筆頭に38作品が18部門より選ばれ受賞しました。



経済産業大臣賞
(ポーラ オードフルール) 株式会社ポーラ



経済産業大臣賞 (MaxFactory エンジンオイル 1L パウチ)
日本オイルサービス株式会社

2016日本パッケージングコンテスト(第38回)

主催：公益社団法人日本包装技術協会

材料、設計、技術、適正包装、環境対応、デザイン、輸送包装、ロジスティクス、販売促進、アイデアなどあらゆる機能から見て年間の優秀作品を選定するコンテストです。ジャパンスター賞12賞をはじめ、6つの包装技術賞、13の包装部門賞があり、8月30日に賞の発表があります。

※本展ではこのうちのジャパンスター賞と包装技術賞をご紹介します。

■ トークショー

パッケージのシズルデザイン 10月2日(日) 午後3時~午後4時30分

会場 印刷博物館 ゲートンベルクルーム(地下1階)

モデレーター：加藤芳夫 (JPDA理事長 サントリー食品インターナショナル株式会社 シニアスペシャリスト)

永島学 (アートディレクター/デザイナー 有限会社永島学デザイン室 代表取締役)

小川裕子 (アートディレクター/デザイナー 有限会社小川裕子デザイン 代表取締役)

松田澄子 (アートディレクター/デザイナー タイガー&デザイン 代表)

JPDAパッケージデザインインデックス2016 〈特集・シズル表現〉

パッケージデザインの表現方法の一つに「シズル表現」があります。「シズル」とは、ステーキを焼く時の「ジュージュー」という音の英語「sizzle」に由来する言葉です。シズル表現とは、見ただけで食欲がそそられる注ぎたてのビールの泡やみずみずしい野菜などといった食べ物の写真、また食欲のみならず、人の官能を刺激して魅力を感じさせる表現を言います。ここでは、『パッケージデザインインデックス2016』掲載作品のなかから、この「シズル表現」をキーワードに幅広いシズル表現によるパッケージを紹介しします。



〈資沢いちごのアポロ〉
株式会社明治
AD:山本素久/デザインメイト
D:西田紗綾/デザインメイト



〈SEA MINERAL〉
クラシエホームプロダクツ株式会社
AD:有澤真太郎/ヘルベチカ
D:上野舞/ヘルベチカ

※本展で、JPDAは主催する「日本パッケージデザイン大賞AWARD」が開催されない隔年に、パッケージをデザインする際の重要なキーワードの一つ選び、その視点から現代のパッケージデザインを見渡します。

※「パッケージデザインインデックス」は、最新のパッケージデザイン作品とそれを支える技術を紹介することで、商品開発・ブランド戦略に役立つ資料性の高いツールとしてJPDAが企画・出版しています。

印刷博物館
P&P
Gallery

お問い合わせ先 印刷博物館

〒112-8531 東京都文京区水道1丁目3番3号 トップラン小石川ビル
TEL:03-5840-2300(代) FAX:03-5840-1567

交通のご案内

- 江戸川橋駅 東京メトロ有楽町線(4番出口)より右へ徒歩約8分
- 飯田橋駅 JR総武線(東口)、東京メトロ有楽町線、東京メトロ東西線、東京メトロ南北線、都営地下鉄大江戸線(B1出口)より徒歩約13分
- 後楽園駅 東京メトロ丸の内線、東京メトロ南北線(1番出口)より徒歩約10分
- 都営バス[飯64] 九段下~飯田橋駅前~小滝橋車庫/「大曲」[東五軒町]下車徒歩約3分
- 都営バス[上69] 上野公園~春日駅前~小滝橋車庫/「大曲」[東五軒町]下車徒歩約3分

※地下駐車場がご利用いただけます。(有料)

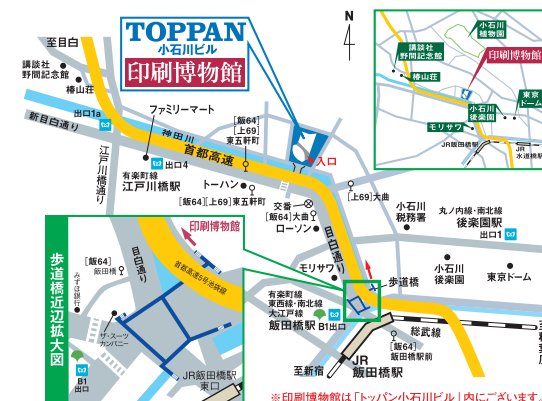
お申し込み方法【事前予約制 先着80名 参加無料】

印刷博物館ホームページより、または住所、氏名、電話番号、FAXをご記入のうえ、FAXまたは郵送にてお申し込みください。

郵送・FAXでのお申し込み先(お問い合わせ先)

〒112-8531 東京都文京区水道1丁目3番3号 トップラン小石川ビル 印刷博物館
FAX:03-5840-1567 電話:03-5840-2300(代)

印刷博物館ホームページより詳細をご確認ください。http://www.printing-museum.org/



※印刷博物館は「TOPPAN小石川ビル」内にございます。